

8部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成26年度(2014年)9月卒業希望の方へ

本年9月に卒業を希望する方で、2月までの「卒業試験」に合格していない方は5・6・8月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

2 平成26年度(2015年)3月卒業希望の方へ

●卒業試験 受験について

来年3月に卒業を希望する方で、現時点で「卒業試験」に合格していない方は、今年9月以降9・10・12・1月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。

ただし「卒業研究」提出予定者は「卒業試験」受験の必要はありません。

●卒業研究 申込みについて

「卒業研究」受講希望者は『レポート課題集(心理・教職編)』をよく読んで、「卒業研究 申込用紙」に必要事項を記載して4/5までに申込みを行ってください。

●初回レポートの提出期限について

初回レポートの提出期限は9月卒業希望者は7/20、3月卒業希望者は1/10となっております。それ以降のスクーリングを受講する場合でも、別レポートは使えず上記初回レポート提出期限までに通常課題にてレポートを提出してください。

3 社会福祉士 取得希望の方へ

来年度実習を行う方には、必要に応じて個別にご連絡しておりますので、必ずお読みになり、ご不明な点などは実習係にお問い合わせください。
国家試験対策講座のご案内は本冊子 p. 71～72をご参照ください。

1 発送物のご案内

実習審査結果通知（全員） 3 / 10 発送済

実習内諾通知 実習先からの書類が整い次第発送

「★■演習B」「◆演習II」スクーリング受講許可証（5～6月開催分）

（3 / 15 判定分） 3 / 25 発送予定 ・ （4 / 15 判定分） 4 / 25 発送予定

「★■演習C」結果通知（2月開催分） 2 / 10 発送済

「★■社福実習指導B-1 + 演習C-1」「◆実習指導（事前）」スクーリング受講許可証

（4月開催分） 3 / 25 発送予定 （5月開催分） 4 / 10 発送予定

「◆実習指導」スクーリング申込用紙 2 / 27 発送済

社福（現場）実習費納入依頼書 4 / 10 発送予定（納入期限 5 / 10）

2 「★■演習A」「◆演習I」申込みについて

5 / 31 締切のスクーリング申込みを希望する方は、本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習Iスクーリング申込ハガキ」に必要事項を記載して通信教育部あてに郵送してください。

注）4月の3年次編入学者（今年度の新入生を含む）の方は、今回申込みないと、来年度の実習を希望することができません。

開講日 本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習Iスクーリング申込ハガキ」を参照してください。

※第2希望にも必ず○をつけてください（第1希望と同日不可）。守れていない場合、申込は無効となります。

申込締切 5/31 必着

受講判定日 5/31・6/15・6/30(受講条件の達成状況を判定)

※希望の会場・日程で受講したい場合は、5/31の判定で条件を達成された方が有利です。

受講条件 『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.135～136参照

日程・会場 詳細は『試験・スクーリング 情報ブック2014』を参照

※6/21・22の盛岡会場「アピオ」（滝沢市）は公共交通の便が悪いため、自家用車の利用を推奨します。盛岡会場希望で自家用車を利用できない方は、第1希望7/12・13、第2希望6/21・22とし、「アピオへの自家用車利用不可」とハガキ欄外に記載してください。

※『試験・スクーリング 情報ブック2014』から変更する場合は、『With』またはスクーリング当日の掲示でご案内します。

3 「★■演習B」「◆演習II」受講希望の方へ

5～6月で行われるスクーリング申込受付は、締切日3/15で終了いたしました。

次回のスクーリング申込み：9/15締切（8月発行予定の『With』で案内）

※受講条件は『学習の手引き』3章IV 4「演習・実習科目の受講条件」を参照してください。

4 「体験学習・次年度実習ガイダンス」の受講について《重要》

平成24年度以降の「体験学習・実習ガイダンス」を受講していないと平成26年度の実習申込み（平成27年度実習）を行うことができません。受講が必要な方は、「体験学習・次年度実習ガイダンス」受講希望の旨を通信教育部にお申し出ください。

申込対象者：平成23年度までに「★■演習A・◆演習I」スクーリング受講済みで、なおかつ「体験学習・次年度実習ガイダンス」を受講した方

申込方法：書面（メール可）での申込みが必須（様式任意）

受講形態：予定されている「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習I」スクーリングの最終コマ「体験学習・次年度実習ガイダンス」の再受講（日程は『試験・スクーリング 情報ブック2014』を参照）

※実習申込締切9/15前のスクーリング日程で受講を希望してください。

※再受講の代替として、当該年度の『実習の手引き 第1分冊』の「内容確認書」の提出をご希望いただくこともできます。

5 「★■演習C」申込みについて （実習免除者・科目履修生の実習希望者用）

【4年次以上の実習免除者で26年度卒業を目指される方】

26年度のいずれの日程をご希望いただいても結構です。

【4年次以上に在籍し27年度科目等履修生での実習を希望している方】

26年の1月末までに「★■演習C」の単位を修得する必要がありますので、申込むスクーリング日程にご注意ください。詳細は、『学習の手引き』4章Ⅲ 2「科目等履修生への再入学」で確認してください（変更点「10月生の出願締切」：10月20日→9月上旬）。

※スクーリング申込みは、前号『With』97号を参照してください。

※実習申込は本年9/1～9/15に行ってください。

6 「★■実習指導B-1+演習C-1」「★■実習指導B-2」「◆実習指導(事前)」申込について

指定の申込用紙を下記申込締切日までに通信教育部実習係宛てに郵送(または持参)してください。

申込締切日 4月受講希望→(★■新カリ)3/15, (◆旧カリ)3/20
5・6月受講希望→4/1

4 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★=平成14～23年度入学者対応の科目

■=平成24・25年度入学者対応の科目

精神保健福祉士関連メールでの問合せ先 psw@tfu-mail.tfu.ac.jp

1 発送物のご案内

◆★「精保演習」受講許可通知 6・7月受講希望者 4/15発送予定

◆★「精保実習事前・事後指導」受講許可通知

7/1～12/25「◆★精保実習」受講予定者 4/10発送予定

◆★■精保実習費納入依頼書 平成26年度実習履修者

4/10発送予定(納入期限5/10)

◆★■「実習受入内諾通知書(写し)」・「実習日程カレンダー」

平成26年度「◆★精保実習」「■精保実習A・B」受講予定者

内諾が取れた方に順次発送

◆★■「精保実習費請求」平成26年度「◆★精保実習」「■精保実習A・B」受講予定者 4/10付請求予定

■ 「精保演習B」成績結果通知 3/1・2受講者

3/15までに発送済み

■ 『精保実習B課題ノート』・『実習B計画(案)』・『個人記録』・『誓約書』・
『健康診断書』・『実習先までの交通アクセス』の各様式 「■精保実習
B」受講予定者 3/5発送済み

■ 「精保実習B事前指導(精保演習C-1・実習指導B-1)」受講許可
通知 平成26年度「■精保実習B」受講予定者 3/5発送済み

◎以下ご案内の演習・実習指導の会場は仙台のみ、開講時間や受講に伴う
各種提出物の期日は『試験・スクーリング 情報ブック2014』の「精神
保健福祉士 演習・実習関連」を参照ください。

【平成23年度以前入学者・旧カリキュラム】

2 「◆★精保演習」受講希望の方へ

「◆★精保演習」の申込みは3/15で締め切りました。4/15の受講判定後、受講許可通知(クラス通知)を送付します。

なお『With』93号のp.74で既にご連絡の通り、「■精保演習」との合同開催となり、これに伴い時間数が7コマから8コマに増えます。

3 「◆★精保実習」(7/1~12/25) 受講予定の方へ

対象者に2月中旬頃送付済みの「受講希望届」にて4/1必着で、「精保実習事前・事後指導」の申込みを行ってください。9月末に卒業希望の方は、7/1~8/15までに実習を終え、9/6・7の事後指導の受講が必要です。

社会福祉士の実習との同年度受講を希望する方は、6月第4週~8月第

2週までに先に社会福祉士の実習を24日間行い、9月上旬に同実習指導を受講した後、10月以降に精保士の実習を24日間行ってください。

なお、各実習の事前指導にあたる「社会福祉援助技術実習指導B（B-1）+演習C（C-1）」「社会福祉援助技術実習指導B（B-2）」と「精保実習事前指導」の申込みの際には受講日が重ならないようご注意ください。

実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書（写し）」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください（実習日程は2カ月内に12日+12日の2分割までを認めています）。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画（案）」を作成してください。

【平成24年度以降入学者・新カリキュラム】

（実習受講者・実習免除者共通）

4 「■精保演習A」受講希望者の方へ

平成26年度「■精保演習A」受講希望の方は、本冊子巻末の様式にて4/30必着で申込みを行ってください。今期申込を含む以後の演習・実習等の受講申込受理条件ならびに受講条件は、平成24～25年度入学者もすべて『レポート課題集2014(社会福祉編)』p. 232～234の条件が適応されます。5/31期日の「■精保演習A」受講申込受理条件【条件1】の達成を目指して学習を進めてください。

(実習受講者)

5 平成26年度「■精保実習A」受講希望の方へ

昨年11月末に「■精保実習A」受講申込みを行った在学生ならびに平成26年度4月生3年次編入学者で当年度「■精保実習A」の受講希望者(入学出願時に「入学前・精保実習A希望届」を提出された方)は、前項4の「■精保演習A」(在学生は未受講者)と「■精保演習B(B-1)・■実習指導A(A-1)」(精保実習A事前指導)を本冊子巻末の様式にて4/30必着で申し込んでください。実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書(写し)」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください(実習日程は2カ月内に7日+8日の2分割までを認めています)。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画(案)」を作成してください。

前項3と同様、社会福祉士の実習との同年度受講を希望する方は、6月第4週～8月第2週までに先に社会福祉士の実習を24日間行い、9月上旬に同実習指導を受講した後、10月以降に精保士の実習を8日間行ってください。平成21年度以降に「社会福祉援助技術実習」を履修した方は、精神保健福祉士の「■精保実習A」(福祉施設実習)は8日間となります。

前項4同様、平成26年度以降に申込む演習・実習等の受講申込受理条件ならびに受講条件は、平成24～25年度入学者もすべて『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.232～234の条件が適応されます。ただし、平成25年11月末に「■精保実習A」を申し込んだ方の受講条件は、4月生・10月生ごとに「■精保実習A」に限り『学習の手引き2013』p.119～122の「各受講パターン」がそれぞれ適用されます。以降の「■精保演習B」「■実習指導A」「■精保演習C」「■実習指導B」「■精保実習B」は『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.232～234の条件が適応されます。

6 平成26年度「■精保実習B」受講希望の方へ

対象者には『精保実習B課題ノート』・「実習B計画(案)」・「個人記録」・「誓約書」・「健康診断書」・「実習先までの交通アクセス」の各様式を送付済みです。「■精保演習C(C-1)」・「■実習指導B(B-1)」(精保実習B事前指導)のクラス通知に従い、各種提出物を所定の期日までに提出してください。実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書(写し)」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください(実習日程は原則として土日を除き12日間連続のみを認めています)。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画(案)」を作成してください。

「■精保演習C」「■実習指導B」「■精保実習B」の受講申込受理条件ならびに受講条件は、『学習の手引き2013』p.120の「受講パターン1」の「2月末(遅くとも3月末)」以降の条件が適用されます。

(実習免除者)

7 平成26年度4月生新入生の方へ

平成26年度4月生3年次編入学者で最短2年間での資格取得・卒業を目指す実習免除の方は前項4に従い4/30までに「■精保演習A」を、11/30までに「■精保演習B」の受講申込みを行ってください(11/30の申込みは11月上旬発行の『With』103号で案内予定)。なお11/30までに「■精保演習A・B」を同時に申込みことも可能です。その後、同年度の2/28までに「■精保演習C」を申込みます。上記の各申込みを逃すと在籍期間の延長が必至となります。『学習の手引き2014』p.128~134、『レポート課題集2014(社会福祉編)』p.232~234を参考に計画的に学習を進めてください。1年次入学者の学習の流れは2・3年次以降が上記と同様になります。

8 平成24～25年度入学の方へ

平成26年度以降に「■精保演習A・B・C」の受講を申込み実習免除の方の受講申込受理条件ならびに受講条件は、すべて『レポート課題集2014(社会福祉編)』p. 232～234の条件が適応されます。ただし、5/17・18の「■精保演習C(実習免除者用)」の受講予定者の受講申込受理条件は『学習の手引き2013』p. 122の「受講パターン4」の「2月末(遅くとも3月末)」の条件が適用されます。

5 国家試験対策講座(社福・精保)のご案内 〔特講・社会福祉学5・6〕

平成26年度の「特講・社会福祉学5(社会福祉士国家試験対策講座)」「特講・社会福祉学6(精神保健福祉士国家試験対策講座)」は、下記の要領で開講いたします。本科目で実施の模擬小テストは、単位修得を希望しない場合、履修登録不要で無料で受講できます。来年1月に社会福祉士・精神保健福祉士国家試験を受験する方は、是非全員お申込みの上、受講してください。

受講方法：R (スクーリング単位は修得できません。)

内容：大学より発送される模擬小テストに解答し、返送する。

※発送は7～12月の毎月1回全6回(5回以上の提出で単位修得)。

※1回あたりの問題数→「特講・社福5」57問、「特講・社福6」54問。

※解答はマークシート方式。

※「TFUオンデマンド」での解答はできません。

※「特講・社会福祉学5」と「特講・社会福祉学6」は同時に受講できません(送付する冊子には両方の問題・解答が掲載されるので、一方

を履修すれば、もう一方の問題へ自主的に取り組むことは可能)。

※講義概要は『試験・スクーリング 情報ブック2014』を参照。

申込締切：5/13

申込方法：「申込用紙」(本冊子巻末)の提出

※単位修得が不要な場合、履修登録しなくても受講可能。

※既に26年度の履修登録が済んでいる方で、本科目の履修登録を希望する場合、特例で追加履修登録いたします(手数料無料。履修超過の場合は超過履修費が必要)。

【本年9月末に卒業希望の方へ】

※受講可能だが単位修得は不可。模擬小テストは10月以降も発送。

【本年3月末に卒業する方・既に卒業している方へ】

※現金書留封筒に、受講料7,000円と「申込用紙」(本冊子巻末)を同封のうえ申込み。

●**国家試験対策講義(有料)のご案内**

「特講・社会福祉学5・6」とは別に、会場授業形式の国家試験対策講義(有料)を数回実施します。内容として、受験対策のポイントや方法、会場模擬試験等を予定しています(卒業生も受講可)。

詳細は、H27年1月の国家試験受験対象者に郵送でご案内いたします(4/7発送予定)。案内が届かない場合は4/15までにご連絡ください。

6 教職免許状 取得希望の方へ

●教職免許状取得希望者は平成29年度までに実習を終えてください

本件に関する重要なお知らせが『試験・スクーリング 情報ブック 2014』p. 42に掲載されています。なお、実習や教職実践演習以外は、平成30年度以降も学習を継続できます。

●高等学校福祉科免許状取得希望者 『学習の手引き』3章や『レポート課題集（心理・教職編）』『介護実習事前事後指導』『介護実習』『教育実習の事前事後指導』『教育実習』をよく読み、学習計画をたててください。

●特別支援学校免許状取得希望者 『学習の手引き』3章や『レポート課題集（心理・教職編）』『障害者(児)教育実習の事前・事後指導 障害者教育実習』をよく読み、学習計画をたててください。

●免許状取得見込証明書の発行 教員採用試験を受験予定で、「免許状取得見込証明書」の発行を希望する場合の基準は下記のとおりです。

・本年3月までに教育実習事前指導受講済の方

→ 原則として、申請があれば発行します。

・それ以外の方

→ レポートを1通以上提出したうえで、「免許状取得見込証明書」の発行申請時に、来年3月末までに免許状取得に必要な単位修得ができる学習計画書を提出し、認められれば発行します。学習計画書は『学習の手引き』6章の書式を参考に、科目ごとにレポート提出・科目修了試験受験・スクーリング受講などの予定を記入してください。実習が必要な方は、8/2・3の実習事前指導スクーリングを受講できる条件を満たすような学習計画を立ててください。



「介護実習事前事後指導」スクーリングの 申込について

開講日：7/19～21

【平成23年度以降入学者】「介護実習事前事後指導」 + 「介護技術」
の2科目で3日間の受講。

【平成22年度以前入学者】「介護実習事前事後指導」 1科目で3日
間の受講。

会 場：本学3号館332教室・介護実習室（予定）

申込方法：「介護実習 登録カード」の提出

※『レポート課題集2014(心理・教職編)』巻末

申込締切：6/10必着

受講条件：『レポート課題集2014(心理・教職編)』p. 164～165

※『レポート課題集2014（心理・教職編）』p. 161～171を熟読し、詳細を
確認しておいてください。

※開講日時・会場等の詳細は『試験・スクーリング 情報ブック2014』で
ご確認ください。

【平成23年度以降入学者へ】

・「介護実習 登録カード」の提出で、「介護実習事前事後指導」と「介護
技術」の2科目のスクーリング申込となります。

※「スクーリング申込ハガキ」による「介護技術」の申込は不要です。

・受講料は2科目分となり10,000円ずつ合計20,000円となります。

7 幼保特例講座受講の方へ

●『With』について

幼保特例講座は『With』も毎号送られますが、科目等履修生で受講する方でとくに重要なのは下記のページです。

- ・ 3部 科目修了試験のご案内
 - ・ 受験希望者は巻末ハガキでのお申込みをお忘れなく。
 - ・ 受験科目のレポート提出期限は試験申込締切日必着です。
 - ・ 「TFUオンデマンド」上での解答の場合は申込締切日までに合格が必要です。
- ・ 8部（または7部など） 幼保特例講座 受講の方へ

また、保育士資格取得希望者は6月号（『With』100号）で8月のスクーリング（「乳児保育」＝必須、「相談支援」＝希望者のみ）のご案内をいたします。受講希望者は『With』100号発行後6/30までにスクーリングの申込みをお願いいたします。

なお、レポートや『幼保特例講座 科目ガイド』の修正も『With』でご案内いたします。

●『試験・スクーリング 情報ブック2014』について

3/20または入学時に送付される『試験・スクーリング 情報ブック2014』は、「2部 科目修了試験」と「6部 会場案内」がとくに大切になります。なお、レポートを郵送で提出する方は「1部 通信教育部カレンダー」に記載の「レポート受付日」を目安に努力してみてください。

●入学許可時に送付されたものをご確認ください

幼保特例講座を科目等履修生で受講する方には下記の冊子を送付してい

ます。

- ・『学習の手引き 2014』（p. 149～154からお読みください）。
- ・『幼保特例講座 科目ガイド』（レポート提出上の留意点も記載）

●入金後に送付されたものをご確認ください

- ・履修登録科目と教科書が書かれた用紙（保管ください）
- ・履修登録科目のレポート
- ・履修登録科目の教科書

不足があれば、到着後10日以内にお申し出ください。なお、幼稚園免許状取得希望者の「教職論」の教科書1冊は後送になっておりますので、4月以降後送します。また、保育士資格取得希望者の「保健と食と栄養」のレポートも第1期入学者の方は後送になりました。

学生証と氏名バーコードシールは、入学許可通知に同封の手紙に記載の日以降にお送りいたします。

